

# やはばの

## 矢巾町福祉のまち宣言

- 福祉の心をはぐくみ、視野を広げることに努めます。
- 暮らしの中に、いたわりあうボランティア活動をすすめます。
- 生涯にわたり、生きる喜びをみんなで分かちあいます。
- 伸びのびと、健康でぬくもりのある環境をめざします。
- 町を愛し、人を愛する心を親から子へ伝えていきます。

# ふくし

No.114  
●発行●  
平成26年10月1日

## 第34回 矢巾町ふれあい広場 (9月6日さわやかハウスにて)



動物ふれあいコーナーにて～可愛らしい動物に思わず笑みがこぼれます～



### ふれあいのど自慢

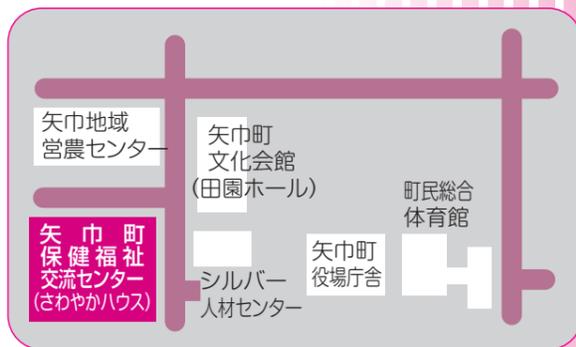
ステージで歌うって最高！  
会場からもたくさんの拍手



## ふれあいネットワーク

社会福祉法人 矢巾町社会福祉協議会  
矢巾町ボランティア活動センター

〒028-3615 岩手県紫波郡矢巾町南矢幅 14-78  
矢巾町保健福祉交流センター (さわやかハウス)  
電話 611-2840 FAX 697-8967 有線 3124  
Eメール yshakyo2840@able.ocn.ne.jp  
ホームページ http://www.yahaba-shakyo.or.jp



この広報紙中、社会福祉協議会の電話番号は611-2840番となっています。この番号は平日の8:30～17:15までは直通となりますが、土日及び時間外は一旦矢巾町役場につながりますので、内線2840と申し付け下さい。

## 善意の寄付ありがとうございました

平成二十六年度矢巾町社会福祉協議会に寄せられた寄付者のご芳名を掲載させていただきます。矢巾町の地域福祉のため有効に活用させていただきます。

- ◆ 長澤 淳子様 (盛岡市)
- ◆ 紫波郡ゲートボール連合協議会 会長 廣田 徹夫様
- ◆ 吉田 秀一様
- ◆ 第33回福祉チャリティ 矢巾町民ゴルフ大会実行委員会 委員長 佐々木 吉夫様 (平成26年度 累計額 45万円)

## やさしさのリレー 「花を咲かせよう！」

花植え&ひつつみ交流会  
来たる十一月四日(火) さわやかハウスにて花植え&ひつつみ交流会を行います。これは東日本大震災後、毎年花の苗を沿岸の仮設住宅に贈り続けている阿部藤萬子さん(間野々)のご協力のもと行われるものです。皆さんで植える花は、来春にはさわやかハウスを花いっぱいにしてくれます。当日は震災後町内に移り住んだ方々にも声をかけ、新米おにぎり・ひつつみ作りをして交流を深めます。興味のある方はぜひご連絡ください。たくさんさんの参加お待ちしています。

- 期 日 平成26年11月4日(火) 【参加申込み】
- 時 間 午前9時30分～ 昼食の準備の都合上、参加希望の方は10月24日(金)まで
- 場 所 さわやかハウス ※ 正面玄関にお集まりください。 下記までご連絡ください。
- 参加費 無料
- 服 装 作業しやすい服装をお願いします。 エプロン・三角布 (料理用)
- 【連絡先】 矢巾町社会福祉協議会 ☎ 611-2840



## 「暮らしの専門相談所」カレンダー (26年10月中旬～27年1月)

矢巾町社会福祉協議会では暮らしの専門相談所を開設しています。介護や保健医療、多重債務・消費生活のトラブルや人権、財産、相続、登記、児童・女性虐待など様々な生活課題に対応します。個人のプライバシーは秘密を厳守しています。一人で悩まず、相談所を利用下さい。相談は無料です。

### ●暮らしの専門相談所開設日程●

期 日	曜 日	時 間	相 談 内 容	相 談 に あ た る 人 ・ 機 関
26年10月10日	金	午前10時～午後3時	法律	弁護士
		午前9時～午後3時	人権・行政	人権擁護委員・行政相談員
10月21日	火	午後1時～午後4時	高齢者・児童 登記・相続	介護福祉士・子育て支援センター 司法書士
10月31日	金	午前9時～午後3時	行政	行政相談員
		午後1時～午後4時	心配ごと	民生委員
26年11月4日	火	午後1時～午後4時	三障がい	障害者相談員
11月14日	金	午前10時～午後3時	法律	弁護士
		午前9時～午後3時	人権・行政	人権擁護委員・行政相談員
11月18日	火	午後1時～午後4時	高齢者・児童	介護福祉士・子育て支援センター
11月28日	金	午後1時～午後4時	心配ごと 遺産・相続	民生委員 公証役場
26年12月5日	金	午前9時～午後3時	人権	人権擁護委員
12月12日	金	午前10時～午後3時	法律	弁護士
		午前9時～午後3時	人権・行政	人権擁護委員・行政相談員
12月16日	火	午後1時～4時	多重債務・DV 高齢者・児童	消費生活アドバイザー 介護福祉士・子育て支援センター
27年1月9日	金	午前10時～午後3時	法律	弁護士
		午前9時～午後3時	人権・行政	人権擁護委員・行政相談員
1月20日	火	午後1時～午後4時	高齢者・児童	介護福祉士・子育て支援センター
1月23日	金		登記・相続	司法書士
1月30日	金		心配ごと	民生委員

弁護士と相談されたい方はあらかじめ時間予約が必要ですので、下記に連絡の上予約して下さい。(相談したい内容はあらかじめ簡条書きにまとめて下さい。)

予約電話 **611-2840** 矢巾町社会福祉協議会 (さわやかハウス内 相談室)

この広報は、みなさんからの会費や赤い羽根募金の配分を受けて発行しています。



# ボランティア in やはば



点字ブロックを歩きました。  
「障害物にぶつかるとドキッとします。  
点字ブロックは足の裏で感じました」

「ボランティアしてみたいけど・・・」  
「自分でできるボランティアあって・・・」。  
矢巾町社会福祉協議会では「ボラン  
ティア」について楽しく学べる養成講  
座を開催しました。「町内のボランティ  
ア活動紹介」「福祉施設見学」「キャッ  
プハンディ体験」「ボランティア体験ツ  
アー」「沿岸被災地復興支援活動につ  
いて」など、地域ボランティアの魅力満  
載の五回の講座に二十四名が参加。  
受講者は「毎回とても勉強になります」  
と今後のボランティアについて意欲を  
見せていました。

はじめの「一歩」  
なるほど！  
ザ・ボランティア  
(平成二十六年度ボランティア養成講座)



「You-Me ゆいっこ」作業所見学体験  
「まちがわないように箱詰めするの  
がとても緊張しました」

矢巾町内四小学校から十一人の参加  
者でスタートしました。障がい者の働  
く施設を見学・体験、赤い羽根共同募  
金についての学習、アイーナ内ユニバ  
ーサルデザインや視聴覚障がいセンタ  
ーの見学や手話講習など初めて見たり聞  
いたりの経験に目を輝かせていました。  
ふれあい広場でのボランティアや共同  
募金活動に活躍します。小さな心に大  
きな花が咲きますように・・・

ジュニア  
ボランティア  
探検隊結成！

## わたしたちボランティア活動中！

橘若彦会の皆さん



～一人暮らし高齢者の集い～

踊りや歌の楽しいステージに笑顔がいっぱい。  
「施設等へのボランティアは600回近くになりました。」  
皆さんの喜んだ顔が何より嬉しいです。

特技・趣味を  
活かす編

シルバーカラオケ教室の皆さん



～博愛荘ボランティア～

「利用者の皆さんと一緒に歌うのがとても楽し  
いです。メンバーが集まってわいわいと練習す  
るのも楽しみの一つです。」

不動保育園のみなさん



指揮に合わせて凛々しく演奏。呼吸はぴったり！

光（ひかる）さん



聴く人の心に心地よく入ってくる優しい歌声

## 第三十四回 矢巾町ふれあい広場

笑顔でつながろう！地球の輪

障がいを持つ持たないにかかわらず、だれも  
が心豊かにいきいきと暮らせる町づくり  
をめざして、「第三十四回矢巾町ふれあい広場」  
が九月六日（土）さわやかハウス駐車場を会場  
に開催されました。  
元氣いっぱいジュニアボランティア探検隊の  
開会宣言。ハートフルステージでは、復興シン  
ガソングライター光（ひかる）さん、不動保  
育園の皆さん、アカペラサークルほっこさん、  
藤沢老人クラブの皆さん、そして会場一体と  
なって盛り上がったふれあいのど自慢、最後は  
「花は咲く」の手話ソングでフィナーレ。  
会場内には「馬っこパークいわて」の馬も登  
場し、動物とのふれあいに大人も子どもも大喜  
びでした。恒例の町内外の施設やボランティ  
ア団体のふれあい屋台も大盛況。  
今年のおふれあい広場では、東日本大震災応援  
に加えて八月の大震災を受けて「広島県義援  
金」の協力も呼びかけました。会場内の募金箱  
や復興バザー等の売り上げから東日本大震災義  
援金として五万九千六百五十五円、また広島県大  
震災義援金として四万五千四百四十一円を岩手  
県共同募金会を通して贈らせていただきます。  
ボランティアの皆さんを始め、たくさんの方々  
の元氣と優しさが結集したふれあい広場でした。  
皆さまのご協力に厚くお礼を申し上げます。

アカペラサークル  
Vocco(ほっこ)の皆さん



藤沢老人クラブの  
皆さん

艶やかな踊りに  
またうっとり・・・



ハーモニーの  
美しさにびっくり！  
来場者を  
魅了しました。

### 広島県へ贈ります

8月の大雨災害で甚大な被害を受けた広島県へ贈るために募金箱を設置し町民の皆さまにご協力をいただきました。募金は岩手県共同募金会を通して広島県へ贈られます。大変ありがとうございました。

募金額 58,655 円  
(平成26年9月24日)  
※ ふれあい広場分も含まれます。

結婚五十周年を迎えるご夫婦の節目を祝福するとともに、これからのますますのご多幸を祈って「金婚式祝賀会」を開催します。



### 金婚式祝賀会開催のお知らせ

- 日 時 平成二十六年十一月十三日(木) 午後三時三十分
  - 場 所 れすとらん文化
  - 参加費 ご夫婦で一万円
  - 対象となる方 昭和三十九年に結婚されたご夫婦
  - 申込み方法 十月二十四日(金)までに矢巾町社会福祉協議会窓口またはお電話でお申込みください。(六一―二八四〇)
- ※事情により昨年参加できなかったご夫婦も申込みできます。

## 社会福祉法人矢巾町社会福祉協議会 新役員・評議員紹介

任期満了に伴い、新たに役員、評議員が選任されました。当協議会の円滑かつ健全な事業運営のためにご尽力をいただきます。

### ●矢巾町社会福祉協議会役員

(任期 平成26年7月1日～平成28年6月30日)  
※ 敬称略・太字は新任

役職	氏名	選出母体
会長	谷村 雄二	学識経験者
副会長	松木 茂	保護司会
副会長	村松 毅	民生児童委員協議会
常務理事	女鹿 春夫	副町長
理事	藤原 義一	町議会議長
理事	廣田 貴徳	民生児童委員協議会
理事	山下由美子	民生児童委員協議会
理事	廣田 清	行政区長協議会
理事	川村 旭	老人クラブ連合会
理事	川村 和子	母子寡婦福祉協会
理事	廣田 直吉	身体障害者協議会
理事	高橋 安子	連合婦人会
理事	阿部 肇男	社会福祉法人役員
理事	吉岡 幸子	ボランティア
理事	川村 勝弘	生きがい推進課長
監事	鎌田 健造	民生児童委員協議会
監事	宮 香	更生保護女性の会
監事	水本 紘一	学識経験者

### ●矢巾町社会福祉協議会評議員

(任期 平成26年6月1日～平成28年5月31日)  
※ 敬称略・太字は新任

氏名	選出母体	氏名	選出母体
齊藤 誠治	行政区長協議会	沼田けさ子	連合婦人会
笹森喜三郎	行政区長協議会	花田 勝	身体障害者協議会
川村 貞三	老人クラブ連合会	佐藤 峯徳	身体障害者協議会
野中 源一	老人クラブ連合会	廣田サダ子	母子寡婦福祉協会
高橋 英子	老人クラブ連合会 女性部	藤原 千佳	母子寡婦福祉協会
寺地 陽子	手をつなぐ親の会	高橋 義忠	遺族連合会
籾 洋高	P T A連絡協議会	種田 勝	教育委員会
高館 精記	保護司会	廣田タエ子	民生児童委員協議会
田口 和子	保育協議会	藤原 弘次	民生児童委員協議会
荒川ルミ子	青少年問題協議会	高橋 正子	民生児童委員協議会
吉田 彰宏	公民館連絡協議会	高橋トナミ	民生児童委員協議会
谷村清次郎	社会福祉施設	北田 利子	民生児童委員協議会
高橋 徹	コミュニティ会長連絡協議会	菅原 純子	民生児童委員協議会
小泉 睦子	ボランティア団体	菊池 忠雄	学校長会
細川トア子	連合婦人会	佐藤喜美子	学識・福祉経験者

## ～『完全参加と平等』を実現しよう～

# 第56回 岩手県身体障がい者福祉大会 賢治が愛した南昌山のふもと矢巾大会



平成二十六年七月十一日(金)田園ホールにて、第五十六回岩手県身体障がい者福祉大会が開催されました。  
式典、漆原栄美子氏の講演「民謡は心のふるさと」、議事を終え、障がい者福祉の向上と一日も早い「東日本大震災津波」からの復興を願い、障がい者団体、会員との連携のもと、一致団結することを誓いました。  
矢巾町からは、身体障害者相談員や身体障害者協議会役員を経て、現在は手話活動・要約筆記活動など広く社会福祉活動に貢献された佐藤喜美子さん(東徳田)、矢巾町身体障害者協議会役員として会の発展に功労された長沼福治さん(矢次)、吉田フサ子さん(藤沢)の三人が表彰されました。おめでとうございます。



### 人権の花交流活動



～矢巾町小学生と釜石市鶴住居児童館の児童が花植えを通して交流しました～

●赤い羽根共同募金  
[www.akaihane.or.jp](http://www.akaihane.or.jp)

十月から全国一斉に赤い羽根共同募金運動が行われます。  
この赤い羽根共同募金は、高齢者、障がい者、子どもたちなどへの地域の福祉活動を支援する募金です。寄せられた募金の七〇％は矢巾町内の福祉活動に使われます。残りは矢巾町以外の県内の活動に、また「災害ボランティアセンター」の設置や運営に役立てられます。昨年八月の矢巾町大雨災害時の災害ボランティアセンターは共同募金会災害支援助成金を受けて運営しました。  
これまでもこの赤い羽根共同募金が私たちの福祉を守ってきた大切な資金であったことはもちろんですが、地域で活かされる募金として今後も期待されています。  
皆さまのご理解とご協力をお願いします。詳しくは赤い羽根共同募金ホームページをご覧ください。

じぶんの町を良くするしくみ  
町に愛を。胸に羽根を。



やさしい心、大きく育て!

### ◎福祉協力校 (保育園・幼稚園)紹介

矢巾町社会福祉協議会では、赤い羽根共同募金の助成により、思いやりの心育成事業として、町内の保育園、幼稚園、小中学校、高等学校の福祉活動を応援しています。  
不動保育園(田口和子園長)では、十四年間にわたり介護老人保健施設敬愛荘を訪問し歌や遊技を披露、交流を続けています。  
この度「小さな親切」運動県本部(代表・高橋真裕岩手銀行会長)より「小さな親切実行章」が贈られました。  
ほかの高齢者施設や障がい者施設にも出向き交流を重ねています。田口和子園長は「思いやりの心を育てるのが園の目標。人に喜んでもらうことができる大人に成長してほしい」と話していました。

